

Econoseal J Series Connectors

1. 適用範囲

1.1 内容

本規格はエコノシール J- II コネクタ用 .070 シリーズコンタクトの圧着必要条件について規定する。

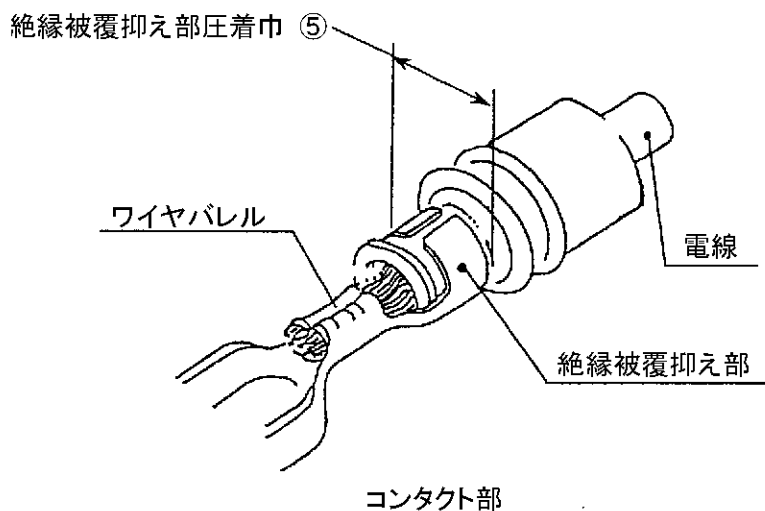
2. 適用コンタクト

端子形状	端子型番	電線サイズ mm <sup>2</sup> (AWG)
.070 シリーズ リセプタクル	171630	(AWG#24~#20) 0.2~0.5
	171662	(AWG#20~#16) 0.5~1.29
.070 シリーズ タブ	171631	(AWG#24~#20) 0.2~0.5
	171661	(AWG#20~#16) 0.5~1.29

3. 適用ゴム栓

名 称	型 番	被覆外径(mm)
.070 ゴム栓(S)	900324	Φ 1.4~Φ 1.9
.070 ゴム栓(M)	900325	Φ 2.0~Φ 2.3

4. 各部の名称と形状



カット・オフ・タブ長さ

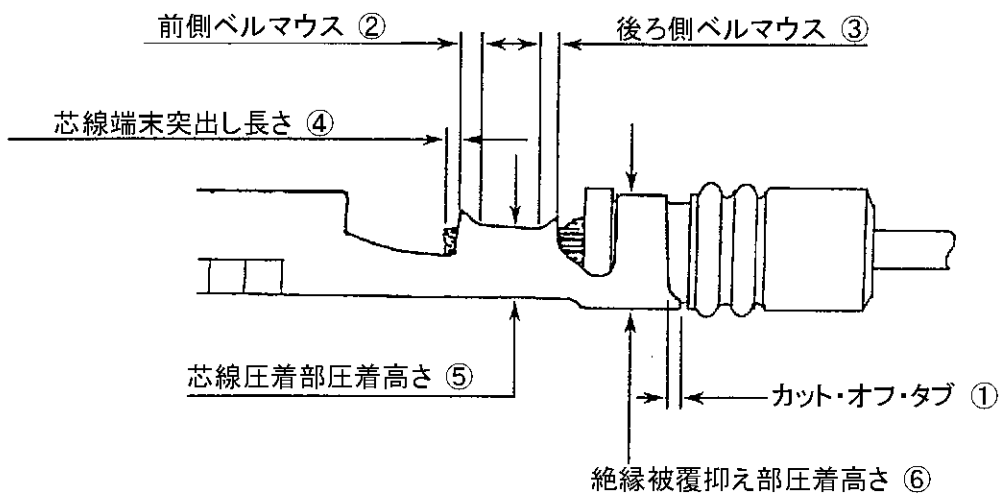


Fig.1

## 5. 圧着条件及び圧着データ

## 5.1 圧着条件

リセ端子型番 171662,171630

No.	項 目		必要条件	備 考
1.	圧着による変形 許容度	バンドアップ	3° 以下	Fig.2①
		バンドダウン	3° 以下	Fig.2②
		ツイスト	5° 以下	Fig.2③
		ローリング	5° 以下	Fig.2④
2.	カット・オフ・タブ長さ		0.5mm 以下	Fig.1①
3.	ベルマウス	前側	0.5mm 以下	Fig.1②
		後側	0.2~0.9mm 以下	Fig.1③
4.	芯線端末突出し長さ		芯線の先端は芯線圧着部の先端から突き出ていること。但し 1.5mm をこえぬこと。	Fig.1④
5.	絶縁被覆むき長さ	一本圧着用	4~4.5mm	

タブ端子型番 171661, 171631

No.	項 目		必要条件	備 考
1.	圧着による変形 許容度	バンドアップ	1° 以下	Fig.2①
		バンドダウン	3° 以下	Fig.2②
		ツイスト	5° 以下	Fig.2③
		ローリング	5° 以下	Fig.2④
2.	カット・オフ・タブ長さ		0.5mm 以下	Fig.1①
3.	ベルマウス	前側	0.3mm 以下	Fig.1②
		後側	0.2~0.9mm 以下	Fig.1③
4.	芯線端末突出し長さ		芯線の先端は芯線圧着部の先端から突き出ていること。但し 1.5mm をこえぬこと。	Fig.1④
5.	絶縁被覆むき長さ	一本圧着用	4~4.5mm	

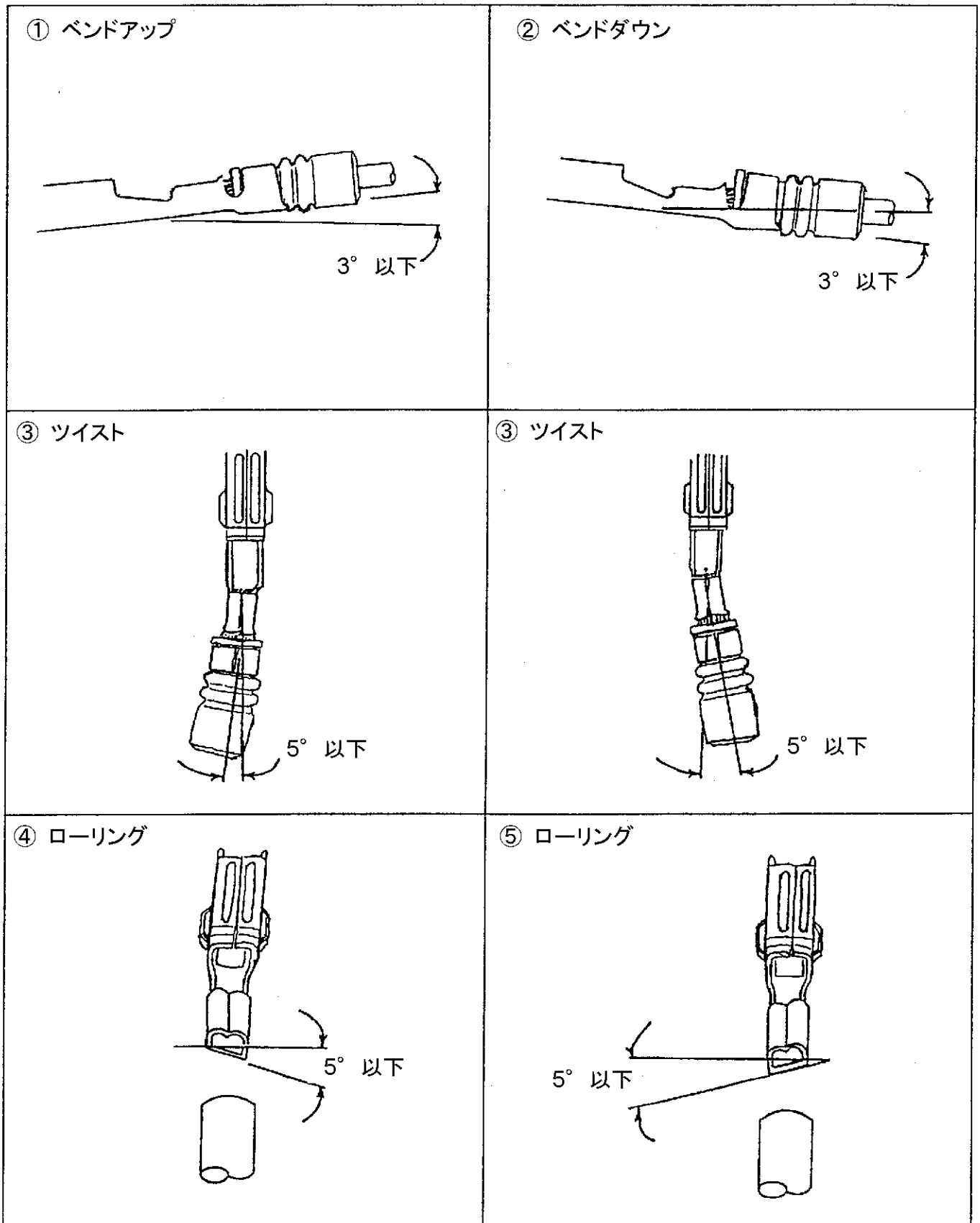


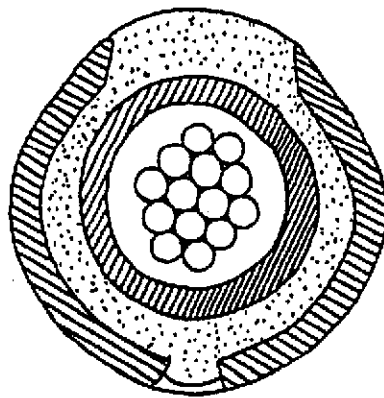
Fig.2

5.2 圧着データ  
 アプリケーターの場合

ゴム栓 サイズ	コンタクト 型番 (連鎖状)	電線サイズ (呼び)	アプリ ケーター 型番	ワイヤバレルの圧着			インシュレーションバレルの圧着			圧着部 引張強度 (N 以上)
				幅 (mm)	高さ 第1図-⑤ (mm)	ディスク	幅 (mm)	高さ(参考) 第1図-⑥ (mm)	ディスク	
S	171630	AVSS0.3	753954-1	1.57 "F"	1.06	B	3.4 "O"	3.40	5	78.4
		CAVS0.3				A		3.45		
		AVS0.3	753954-2		1.09			3.55		
		AVSS0.5			127.4					
	CAVS0.5	753979-2	2.29 "F"	1.37	B	3.7 "O"	127.4			
	171631	AVSS0.3	753955-1	1.57 "F"	1.06	B	3.4 "O"	3.40		78.4
		CAVS0.3				A		3.45		
		AVS0.3	753954-2		1.09			3.55		
		AVSS0.5			127.4					
	CAVS0.5	753979-2	2.29 "F"	1.37	B	3.7 "O"	127.4			
M	171662	AVS0.5	753979-2	2.29 "F"	1.24	C	3.7 "O"	3.45	88.2	
		AVS0.85			1.37	B		3.50	127.4	
		AVSS1.25			1.52	A		3.60	176.4	
		CAVS1.25			1.24	C		3.45	88.2	
	171661	AVS0.5	753978-2		1.37	B		3.50	127.4	
		AVS0.85			1.52	A		3.60	176.4	
		AVSS1.25								
		CAVS1.25								

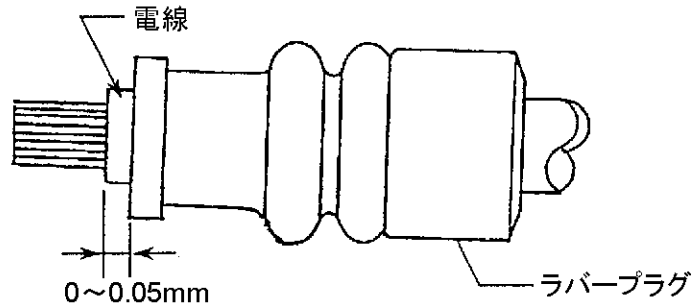
注: (1)ワイヤバレルの圧着高さの公差±0.05mm

インシュレーションバレル部の圧着形状は、下図のような状態であること。



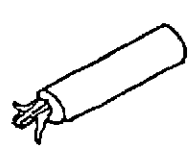
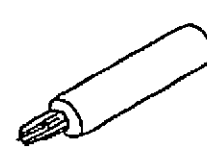
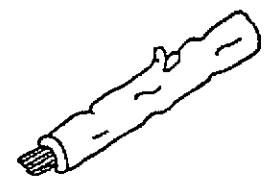
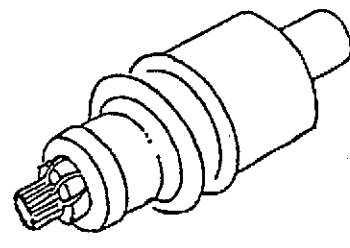
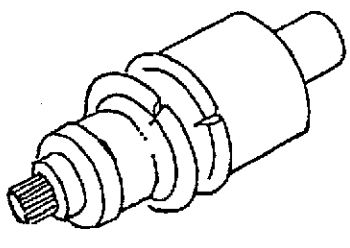
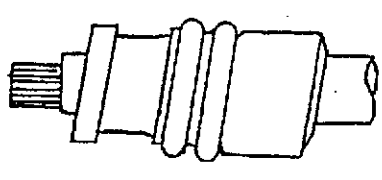
6. ラバープラグの装着

ラバープラグを電線へ装着する時のラバープラグ端面からの電線被覆突出し長さは、.070 シリーズ・リセプタクル、タブ共全て 0~0.5mm であること。(下図参照)



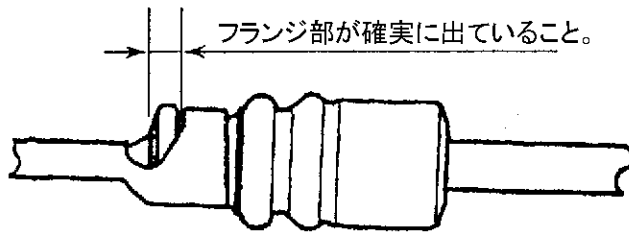
7. 注意事項

下図に示すような電線、ラバープラグは製品性能に支障をきたす為、別品と取り替えること。  
(圧着前)

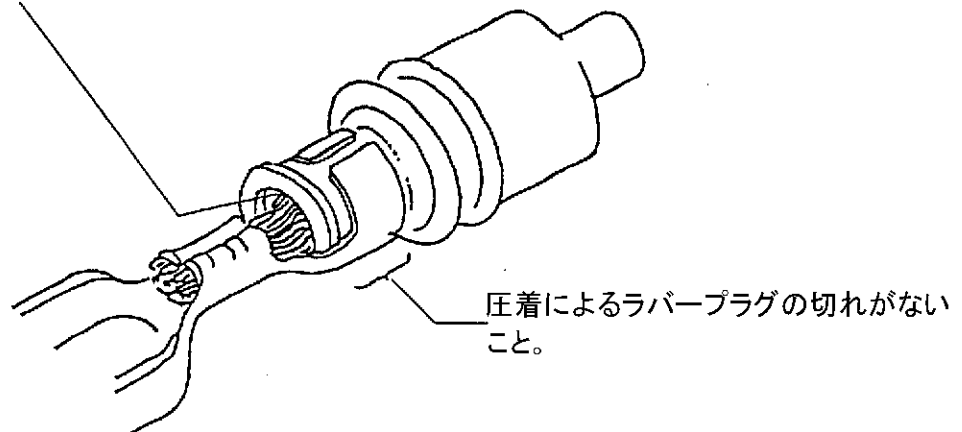
 <p>電線の芯線ほつれがないこと</p>	 <p>電線の芯線切れがないこと</p>	 <p>電線被覆は丸いこと 傷、凹み等がないこと</p>
 <p>芯線のほつれがないこと</p>	 <p>ラバープラグに傷等がないこと</p>	 <p>ラバープラグは傾かないよう装着すること</p>

(圧着後)

(1) ラバープラグのワイヤバレルへのかみ込みがないこと。



(2) 電線被覆は、圧着後の状態のままか、あるいはラバープラグ端部をめくって目視にて確認できること。



圧着時のゴム栓の傾きは基準面から 10° 以下のこと。



8. 適用電線

呼 び	素線数/素線径 (mm <sup>2</sup> )	計算断面積 (mm <sup>2</sup> )	仕上がり外径 (標準) (mm)	
			AVS	CAVS
0.3	7/0.26	0.37	1.8	1.4
0.5	7/0.32	0.56	2	1.6
0.85	16/0.26	0.84	2.2	—
	11/0.32	0.88	—	1.8
1.25	16/0.32	1.29	—	2.1